抗がん剤レジメン登録申請書

院長	院長代理	副院長	委員長	診療部長	薬剤師	看護師

申請日: 年 月 日	開始予定日: 年 月 日	承認日: 年 月 日

□新規 □変更

申請医師氏名

（□欄にチェックして下さい）

診療科	
対象とする悪性腫瘍	
レジメン登録名	

1コース期間		日
通常使用コース数		回
最少投与間隔		日

抗がん剤商品名	略号	設定量・(上限量)	投与方法	投与時間	投与日
①					
②					
③					
④					
⑤					
⑥					

※設定量は、mg、mg/kg、mg/m^2、mg/body等の単位で記入して下さい。また上限量があれば記入して下さい。

※投与日は、Day1、Day1～5というように1コース中の投与日を記入して下さい。

申請理由

備考

レジメンの根拠・由来・実績に関する簡潔なサマリーコメント等あれば記載してください。

◇当院では、この申請書をより安全にがん化学療法を実施するための基本情報とします。

◇この抗がん剤レジメン登録申請書に必要事項を記入し、製薬会社の適正使用ガイドに記載されていないようなレジメンを申請する場合は文献も提出してください。(提出先:薬局)

抗がん剤レジメン登録申請書

院長	院長代理	副院長	委員長	診療部長	薬剤師	看護師

申請日：2025年　5月　1日	開始予定日：　　年　　月　　日	承認日：　　年　　月　　日

■新規　□変更　　申請医師氏名　武田　太郎

（□欄にチェックして下さい）

診療科	泌尿器科
対象とする悪性腫瘍	尿路上皮がん
レジメン登録名	パドセブ療法

1コース期間	28	日
通常使用コース数		回
最少投与間隔	7	日

抗がん剤商品名	略号	設定量・（上限量）	投与方法	投与時間	投与日
①パドセブ	EV	.25mg/kg（上限125mg	点滴静注	1時間	day1・8・15
②					
③					
④					
⑤					
⑥					

※設定量は、mg、mg/kg、mg/m^2、mg/body等の単位で記入して下さい。また上限量があれば記入して下さい。

※投与日は、Day1、Day1～5というように1コース中の投与日を記入して下さい。

申請理由

尿路上皮がんに対してGEM+CDDP療法施行しているが治療効果が低下している。二次治療としてガイドラインにそってパドセブを開始したい。

備考

レジメンの根拠・由来・実績に関する簡潔なサマリーコメント等あれば記載してください。

ガイドラインに応じたレジメンを作成してください。

◇当院では、この申請書をより安全にがん化学療法を実施するための基本情報とします。
◇この抗がん剤レジメン登録申請書に必要事項を記入し、製薬会社の適正使用ガイドに記載されていないようなレジメンを申請する場合は文献も提出してください。（提出先：薬局）

レジメン名称:Isa+Kd 1コース目　　がん腫:多発性骨髄腫　　1クール日数:28日

Rp	薬品名 規格	投与量	単位	手技	投与 ルート	点滴時間 速度	コメント	D1	D2	D8	D9	D15	D16	D22	D23	D28
Rp1	ポララミン注5mg	1	A	点滴静注	本体	30分		●		●		●		●		
	ファモチジン注20mg	1	本													
	生理食塩液100mL	1	本													
Rp2	サークリサ	10	mg/kg	点滴静注	本体	投与時間は備考参照	※全量250mLとする。 ※インラインフィルターを使用すること	●		●		●		●		
	生理食塩液250mL	1	本													
Rp3	生理食塩液50mL(100mL)	1	本	点滴静注	本体	フラッシュ用		●	(●)	●	(●)	●	(●)			
Rp4	カイプロリス	day1,2 20 day8,9 56 day15,16 56	mg/㎡	点滴静注	本体	30分		●	●	●	●	●	●			
	注射用水	溶解量														
	5%ブドウ糖液	50	mL													
Rp5	生理食塩液50mL	1	本	点滴静注	本体	フラッシュ用		●		●		●		●		

※Vポートはすべてのレジメンにおいて Rp1に生理食塩水20mL　1Aを追加する。

備考

★内服
・サークリサ投与前にカロナール錠(200)5錠(適宜増減)内服
・レナデックスは、サークリサ点滴静注開始15～60分前に内服。
・ﾚﾅﾃﾞｯｸｽ20mg　Day1・2・8・9・15・16・22・23内服

★サークリサ速度
day1は25mL/hr(0-60分)で開始。その後30分ごとに50→75→100→125→150mL/hrに速度UP。day8(2回目)は50mL/hrで開始。その後30分ごとに50→100→200mL/hrに速度UP。day15(3回目)は開始時から200mL/hr。

レジメン名称:Isa+Kd　2コース目以降　　がん腫:多発性骨髄腫　　1クール日数:28日

Rp	薬品名 規格	投与量	単位	手技	投与 ルート	点滴時間 速度	コメント	D1	D2	D8	D9	D15	D16	D22	D23	D28
Rp1	ポララミン注5mg	1	A	点滴静注	本体	30分		●				●				
	ファモチジン注20mg	1	本													
	生理食塩液100mL	1	本													
Rp2	サークリサ	10	mg/kg	点滴静注	本体	投与時間は備考参照	※全量250mLとする。 ※インラインフィルターを使用すること	●				●				
	生理食塩液250mL	1	本													
Rp3	生理食塩液50mL(100mL)	1	本	点滴静注	本体	フラッシュ用		●	(●)	(●)	(●)	●	(●)			
Rp4	カイプロリス	56	mg/㎡	点滴静注	本体	30分		●	●	●	●	●	●			
	注射用水	溶解量														
	5%ブドウ糖液	50	mL													
Rp5	生理食塩液50mL	1	本	点滴静注	本体	フラッシュ用		●				●				

※Vポートはすべてのレジメンにおいて Rp1に生理食塩水20mL　1Aを追加する。

備考

★内服
・サークリサ投与前にカロナール錠(200)5錠(適宜増減)内服
・レナデックスは、サークリサ点滴静注開始15～60分前に内服。
・ﾚﾅﾃﾞｯｸｽ20mg　Day1･2･8･9･15･16･22･23内服

レジメン名称：nab-PTX+GEM　　がん腫：膵癌　　1クール日数：28日

Rp	薬品名 規格	投与量	単位	手技	投与 ルート	点滴時間 速度	D1	D2	D3	D4	D5	D6	D7	D8	D15	D22	D28
Rp1	デカドロン注6.6mg	1	A	点滴静注	本体		●							●	●		
	生理食塩液100mL	1	本	点滴静注	本体	30分	●							●	●		
Rp2	アブラキサン注	125	mg/㎡	点滴静注	本体		●							●	●		
	生理食塩液50mL	1	本	点滴静注	本体	30分	●							●	●		
Rp3	生理食塩液50mL	1	本	点滴静注	本体	10分	●							●	●		
Rp4	ゲムシタビン注	1000	mg/㎡	点滴静注	本体		●							●	●		
	生理食塩液100mL	1	本	点滴静注	本体	30分	●							●	●		
Rp5	生理食塩液50mL	1	本	点滴静注	本体	10分	●							●	●		

※Vポートはすべてのレジメンにおいて Rp1に生理食塩水20mL　1Aを追加する。

備考

アブラキサンは生理食塩液50mLの空バックに溶解液を加注する。